日米交換船航海記

紐育よりリオデジヤネイロ港出港迄 (1)

心飛ぶ"祖國の空"

愈よ一萬七千餘浬の大航海へ

【昭南市十日同盟】スエーデン船グリツプス・ホルム號が交換船として野村、來栖兩大使以下在米帝國外交團および在留邦人一千五百名を滿載してニューヨークを出帆したのは六月十八日夜半近くであつた、日米開戰以來今や半歲この間在ワシントン大使館ニューヨーク、桑港各總領事館その他のわが外交團、その家族約三百七十名および在米日本新聞通信記者團十五名は、バージニア州で、ホツトスプリングスのホームステツドホテルをあとに、ウエストバージニア州ホワイトサルペースプリングスのグリーン・ブライヤーホテルに軟禁され、かくて在留同胞の多くは全アメリカ各地數ケ所の外人收容所に移され、日米兩國交換船交渉の成立を待つてゐるのである

さいごの懸案

この間に交換は開戰直後から日米兩政府の間にスペイン、スイス兩國代表を通じて開始され、去る五月上旬に至つて漸く確定を見た結果兩國の、ポルトガル領ロレンソ・マルケス港を交換地として日本側から淺間丸および上海滯留中のイタリー船コンテベルデ號で日本および東南在留米人約一千五百名を送りアメリカ側はスエーデン船グリツプス・ホルム號をチヤーターして、アメリカはカナダおよび中南米各地の同數の外交團、邦人を返すこととなり、双方の交換船は七月十日前後にロレンソ・マルケス港で落合ふといふ極きめであつた、從つてクリツプス・ホルム號のニューヨーク出帆は六月中旬といふことになり兩大使以下在米、加、墨、パナマ各地帝國外交團および記者團五百餘名は半歲のホテル生活に別れを告げ、六月十日夜ホワイトサルフアースプリングスを出發、翌十一日正午ニューヨーク對岸のジャーシー・シテイに碇泊せる同船に乘船し、これと同時にかねてアメリカに送られてゐたペルー、コロンビヤ、ボリビヤ、エクアドル、ベネズエラなど南米各地の同胞メキシコ在住邦人なども、それぞれ各地の收容所から移されて乘船した、しかしながら引揚げ外交團とアメリカ側當局との間には、かねて今回の第一次交換船に乘船せしむべき一般在留邦人の選定について、意見の一致を見ない點があり、複雜な交渉は外交團のグリーン・ブライヤーホテル滯在中に解決するに至らず、クリツプス・ホルム號出帆まで持越されるに至つた、この結果同船の出帆は若干延期を餘儀なくされるに至つたが六月十三日までに乘り込んだ總數八百九十三名を乘せたまゝ同船はニューヨーク港内に約一週間止つて殘餘の引揚げ豫定邦人を待ち受けることになつた

辛うじて乘船

この間帶國外交團の熱意ある努力と、スイス大使の斡旋によつて交渉は漸く最終的進捗を見、アメリカ政府が日本側の人員決定を承認するに至つた結果、最後まで取り殘されてゐた在米邦人の一部ペルー、ボリビヤ、エクアドル、パナマ各地邦人二百二十六名は急遽十八日中に乘船せしめその乘船完了次第同夜中に出港し得るとの見込みがつくに至つたので、これら最後の乘船組中南米在留邦人百三十名およびアメリカ、パナマの九十六名は十八日夕刻になつて港内ランチに分乘して到着しはじめ、辛うじて出帆の一二時間前に危く乘船を完了した、その中にはかねて收容所からニューヨークのホテルに送られてゐながら、いつまでも乘船を許されず焦慮と不安にかられて半ばあきらめてゐたところに十八日の朝になつてはじめて乘船許可を通告され、着のみ着のまゝ收容地からかけつけたものなど、多數の話題が織込まれてゐるし、さきに乘込んで次の身の上を案じてゐた人々はランチが舷側に着く度に、手すりから身を乗り出して知人[illegible]

未曾有の大旅行

[illegible]

野村大使の訓示

[illegible]船の船長ともいふべき野村大使は[illegible]いよいよクリツプス・ホルム號の出帆に先立ち、全員を甲板に集めこの困難なる歷史的航海に關し訓示を行つた、大使はまづ交換問題の經緯を槪略說明したのち、在米同胞三十萬のうちからともかく第一船で故國へ歸るわれわれは第一に幸ひと思はねばならぬ、われわれは一大家族として規律正しい生活を行ひ、外國人の眼から見ても流石に日本人の道德は高いと思はしめねばならぬ、祖國の同胞は今一億一心となつて國難突破に邁進してゐる、われわれもまたこの航海に際し心身を練りもつて歸國の上はその日から各自の職場で　陛下のため奮鬪し得るやう準備せねばならぬと力強く述べた、全員はこれに感激的拍手を送つて答へた、大使の訓示が終るとほどに應じて『第一警戒』とまた『第二警戒』の二種に分け、最も危險性の多いと思はれる第一警戒の場合にな全員が常に救命袋を手離さぬやう命ぜられたが、差當り出發當夜は早速第一警戒制を採り『ライフジヤケツトを採つて』といふ號令が當直員の口から全船内に傳はつた、凞氣を含んで可成り蒸暑い初夏の夜空には月もなくハドソン附近は警戒管制を施してゐるらしい、燈火より遙かにかすかな星影が騒かに瞬いてゐるのみ、甲板は救命袋をぶら下げた人々が今まさに故國へ向けて一歩を踏み出した感激と興奮に出港第一夜を容易に眠らうともしなかつた

バタビヤの巷

『ホテル』まで開業

華僑の看板は片假名

片假名の進出

整備全く成る

故國への第一歩

この航海[illegible]一時二十三分ク[illegible]號は靜かに錨を[illegible]

京城商議十二日に商業部會

京城商議では十二日午後二時から同所議員室に商業部會を開き

一、服裝雜貨配給機構整備調整に關する件

二、砂糖配給統制組合の事業を新設の京城府食料品小賣商業組合へ移管方要望

三、物品販賣業者調査に關する件(九月一日より四ケ月間に亘つて實施)

の三件を附議する

鮮内河川利用問題

急速解決の軌道へ

五ケ年計畫を樹立 近く實態調査施行

産業計畫の具體的發展を基調に内河川の利用問題は農業、漁業、交通、工業と各分野間の爭奪が無統制な對立を通じてやうやく深刻な現象となつて進み、特に國境河川をめぐる水力發電と流筏、安義工業地帶への用水供給等における對立の激化は政治問題となるに至り、さらに鮮内農業の轉換基底が灌漑に置かれること、國土計畫の展開等の朝鮮統治の根本方向が河川利用と不可缺な關係を帶びるに至つて同問題の計畫的綜合的解決はその緊急性において又統治百年の計を確立する意味において重大性を持ち來つたので、總督府は十七年度以降五ケ年計畫による河川統制事業につきこゝに急速な實行展開がなされることになつた

主管司政局では技師以下卅名をもつて鮮内を廿四地方に分ち、主なる四十一水系について實地踏査をなし、現在の河水利用の實態を調査、無統制な現況の批判をなすとともに、これを基礎に積極的な水源の新たな擴充計畫を樹立、その結論として河水の配水計畫、利用の綜合的計畫、施設計畫を組立てるもので具體的には發電、灌漑、漁業、舟運、流筏、工業用水、鑛業用、水道等への利用を綜合的に統制計畫的に解決、國土計畫と關聯せしめんとするものである、かゝる調査は最初であるが着手についてはいささか時期遲れのために既に惡現象を呈するに至つてをり遲延を許さぬので急速に實行されることになつたものである

結論たる利用計畫の原案樹立が成れば殖産、農林、鐵道、遞信、財務、企畫、警務等の關係各局部が參集、特別な委員會制度をとらないが緊密な協調の上綜合的解決をなすことになつてゐる

肥料舍の建設に

獎勵金交付

專賣局自給肥增産を促進

專賣局では煙草耕作者の自製肥料の增産を獎勵するため、肥料舍建設獎勵金交付手續を制定、肥料舍の建設を積極的に獎勵することゝなつた、煙草耕作者が本獎勵金の交付をうけんとするときは、建設着手前に地方專賣局に申請書を提出すれば、地方專賣局長は實地につき調査をして堆肥舍にあつては一坪當六円、一棟當卅円、液肥溜は一石入當一円一個所當七円の範圍内において獎勵金を局から補助するが、これまでの地方廳における建設獎勵にさらに一段の拍車を加へ朝鮮農家がこれによつて自發的に完全な肥料舍を建て完熟、自製肥料が多量に出來ることゝなれば金肥の不足は緩和されるであらうとその成果は非常に期待されてゐる

物品販賣業者の實態調査を施行

戰時經濟

總力の發揮を狙ひとする企業許可令に企業整備令の實施に伴ひ、物資配給機關の適正配置を強く要請されるに至つたので、京城商議ではこれを促進する基礎資料とするため、來る九月一日より約四ケ月間に亘つて露店、行商人を含む京城府内物品販賣業者の實態調査を實施することになつた

調査事項は業種、資本金、配給段階、年間賣上高、將來に對する事業の見透し、店舖所有の有無、從業員數、各町別業者數並に消費者組合等である

京城卸賣物價微騰

京城商議調査=七月中の京城卸賣物價指數(昭和八年中平均基準)は調査品目八十六品中前月に比し騰貴せるもの飽子、清酒、煉乳、澱粉、生糸、本絹法被、酒精の七品、下落は馬鈴薯、麴、本絹縐紗の三品でその他は保合を示し、總平均指數は二二六・〇四%と前月に比し〇・一九%の微騰を示したが、これを事變前の昭和十二年六月に比すれば七割六分九厘の昂騰を示現してゐる、類別指數左の如し(單位%△印減)

	七月指數	對前月比
食料品穀類	二四〇・三三	―
同　調味料	三三〇・〇七	〇・六〇
同　飲料	二〇〇・一四	一五三・〇六
その他	一四〇・五三	△〇・〇六
衣料品	三三〇・一二	―
金屬類	二〇三・九三	―
建築材料	三三一・八六	―
燃料	二〇四・九六	―
肥料	一九九・三三	―
雜品	二六八・〇七	〇・〇四

輕金屬統制會

九月頃創立總會

【東京電話】輕金屬統制會設立委員會は十日帝國輕金屬統制株式會社において開催、設立委員九氏、各省關係官ならびに朝鮮、台灣兩總督府關係官出席、準備委員會において決定した輕金屬統制會定款案、豫算案、賦課徵收方法案の審議を完了した、創立總會は九月一日頃の見込みである

服裝雜貨の配給

百貨店と小賣商の間に問題化

京商調整に乘出す

京城府内における大部分の服裝雜貨小賣業者は、物資配給統制實施前においては各自内地の生産者または卸問屋から直接仕入れをなし百貨店と對等の立場にあつたが、各種商品の配給統制實施に伴ひ配給機構の確立により、これら小賣業者は卸賣機構よりの割當以外は商品の獲得が困難となつたに反し百貨店は配給機構の整備につれて卸商の段階に引上げられた結果從來の小賣利潤の外に卸業者としての利潤をも併せ獲得するに至つたが、これは小賣業者に對する不當の壓迫であるから百貨店の配給機構を一般小賣業者なみに引下げると同時に、中間卸商をも排除されたき旨をこのほど業者代表より松原京城商議會頭宛陳情があつたので、同商議では別項の如く十二日商業部會を開き、これが緊急調整對策を檢討して具體案を樹立し關係當局へ善處方を要請することになつたが、これに對し當局が果して如何なる裁斷を下すか成行きが注目されてゐる

滿興、滿拓

公社債發行

【東京電話】興銀では十日第十三回滿洲興業債券一千五百萬円および滿洲拓殖公社第十回社債三千萬円の募集條件を發表したが、市場公募は滿洲興業債券五百萬円、滿拓三百萬円である

米穀の出增顯著

七月 對內地貿易槪況

七月中の對內地貿易槪況につき財務局では十一日左の如く發表した

財務局發表

七月中に於ける朝鮮對內地貿易は移出五千一百三萬円、移入一億一千五百八十六萬円、合計一億六千六百九十萬円にして移入超過は六千四百八十二萬円であつた、之を前年同月に比し移出に於て一千一百九十六萬円(二割)を減少したるを以て移入に於て三百三十九萬円(三分)を增加したるに拘らず、合計に於ては九百五十七萬円(五分)の減退を示したり

而して一月以降の累計額は移出五億一千萬円、移入八億四千五百萬円、合計十三億六千六百萬円にして之が差引入超は三億三千五百萬円に達したるも之を前年同期に比すれば移出三百萬円(七分)移入三千三百萬円(四分)および合計三千六百萬円(三分)の各微增を遂げ、出入の均衡は前年同樣入超を持續し三千萬円の增加を示した

七月	本年	前年
移出	五一、〇三八	六四、〇〇一
移入	一一五、八六六	一一二、四五五
合計	一六六、九〇六	一七六、四五七
移入超過	六四、八二八	四八、四五四

(單位千円)

而して本期においては、移出に付ては米の出增顯著にしてその額八千四百萬円(六割四分)を算したるに因り叙上の如き激增を告げたるものにして米を除けばその他においては却つて八千百萬円(二割一分)を減ずるの頽退振を示し移入に付ても僅に單價の騰貴に因り僅に微增を呈したるに過ぎず、移出移入ともに逐月減少を辿るに至つた、即ち左の如し

次に七月中主要貿易品消長を觀るに

移出に在りては=魚類二百七十五萬円(十二割五分)の各出增を初めとし、牛、洋紙等出荷好況を告げ增加したるもののありたるも其の他は一齊に不振にして、例月出減の途を辿り、本年上半期に於て巨額の出荷を見たる米の九百四十萬円(七割四分)減を筆頭に石炭二百三十九萬円(七割八分)及生糸百八十六萬円(八割二分)の各減退を示すの外パルプ、コンスターチ、大豆、肥料等出減顯著を呈したり、

他方移入に在りては=總額において激增し、また絹織物八百五十四萬円(九割六分)麻織物百八十萬円(六割)毛織物、人絹織物、紙類、漁網、木材等何れも入荷相當にあり、單價の昂騰と相俟ち價額において顯著なる增大振りを見たりと雖も諸種の統制益々强化せられ、これを反映して內地品の入荷は一般に窮屈となり數量的には著しき減退を示したり、即ち機械類の激減額三百九十七萬円(二割七分)を初めとし石炭、肥料、肌衣、その他の入減顯著なりしに因り移入量においては昨年七月の五十萬噸より本月に入りては三十八萬噸に激落したり

地方金融 毛細機關 を擴充

各銀の支店等新設に內認可

鮮內金融機關の再編成は一應完了し次の整備段階に入つたが、財務局は支店、出張所等の毛細機構の擴充を期する方針の下に大金融機關の地方分散による機關面の擴大をなさしめることとなり次の如く各銀行支店六、出張所七、簡易出張所二の計十五ケ所の新設並に支店一、出張所一への昇格に對し內認可をなし、近く正式認可をみることとなつた

殖銀　天安支店▲富平出張所

商銀　鎭南浦支店▲慶北西城出張所▲平壤船橋里出張所

漢銀　慶北榮州支店▲萊砂支店(昇格)▲京城麻浦出張所▲平壤箕林町出張所

東銀　大田支店▲淸凉里出張所(昇格)▲京城通仁町簡易出張所

貯銀▲城津支店▲永登浦出張所▲興南出張所▲平壤船橋里簡易出張所

信託▲海州支店

北拓銀據置

【東京電話】北海道拓殖銀行では十日東京銀行集會所に定時總會を開き、本年度上期利益金處分案(配當年七分二厘、定款變更の件)ならびに同銀行法改正に件ふ定款變更の件を可決した

西松組增資決る

十五日臨時總會

西松組では今回同社資本金五百五十萬円を七百萬円に增資することとなり、來る十五日東京本社に臨時總會を開催左記事項を附議する

一、資本金增加の件

一、定款變更の件

本社寄託金

(十日迄扱ひ)

國防獻金

五百圓　京畿道楊平郡楊東面　鐵道官舍　每川乙松

九十三圓五十錢　京城府北米倉町帝國在鄉軍人會京城第二分會一同▲九十圓　京城電氣株式會社運輸部電車課第十班乘務員一同▲五十圓　京城府南大門通一丁目九三寺脇己之助▲五十圓　京城府南米倉町一九三花月食堂女給一同▲五十圓　京城府上往十里町七一一大和正勝▲五十圓　京城府新堂町六二肥塚勇三▲十五圓　京城府古市町青年隊子供相撲部一同▲十圓　京城府竹添町二丁目四三近藤恩三▲五圓　京城府北米倉町六七南大門青年隊北米倉町分隊第三分區一同▲五圓　京城府大和町二ノ五長島吉島

五百圓　京畿道楊平郡楊東面　鐵道官舍每川乙松▲五十圓　京城府新堂町六二肥塚勇三

【日計】金一千四百六十八圓五十錢也

【累計】金七十九萬六千百九十一圓七十二錢也

皇軍慰問金

九十二圓五十錢(陸軍へ)京城府南山町二丁目帝國軍人會京城第三分會點呼受檢者一同▲五十五圓　京城府黃金町一丁目六三日本製粉株式會社京城支店職員一同▲五十五圓(海軍へ)京城府黃金町一ノ六三日本製粉株式會社京城支店職員一同

【日計】金二百二圓五十錢也

【累計】金二十萬一千七百七十二圓四十一錢也

京城日報

畏し國民の精勵御嘉尚

聖旨に副ひ奉らん

東條首相謹話を發表

【東京電話】天皇陛下におかせられては先般畏くも戰時下民情視察のため全國各地に侍從を御差遣あそばされたが、十日東條首相が一般政務奏上のため田母澤御用邸に伺候の際　天皇陛下には特に戰時下國民の職域精勵につき有難き御嘉尚の御言葉を賜り、東條首相は恐懼措くところを知らず、謹んで御前を退下し十一日の定例閣議の劈頭首相は御言葉の次第を謹んで閣僚に傳達した、大御心に恐懼感激した首相は聖旨の程を廣く國民一般に傳へ、將來一層努力精進し征戰目的の完遂に總力を結集し大御心に副ひ奉らんと十一日正午左の謹話を發表した

東條內閣總理大臣謹話

昨十日日光御用邸に伺候いたしまして一般政務に關し奏上申上げましたる際畏くも天皇陛下より先般侍從を全國各地に派遣したるに國民が戰爭下よく時局の重大性を認識して各その職域において精勵しつゝある實情を知り滿足に思ふ、なほ今後ともさらに一層努力するやうにとの優渥なる御言葉を賜りまして　たゞ〳〵恐懼感激に堪へない次第であります、こゝに謹んで有難き思召を全國民諸君に傳達いたしまするとともに私は國民諸君と相倶にいよ〳〵奉公の誠をいたし誓つて聖旨に副ひ奉らんことを深く期するものであります

ビヤチゴールスク占領

獨機械化部隊急進

【ベルリン特電】（十日發）ドイツ軍司令部十日發表によればウオロシロフより長驅南進のドイツ軍機械化部隊は十日遂にビヤチゴールスク市に突入同市を占領した、同市はウオロシロフ南方百四十キロの地點にあり、ロストフ、バクー鐵道の分岐點の要衝である

【リスボン十日同盟】コチエルニ コフスキー東北方に進出した獨軍は赤軍の頑強な抵抗に遭遇、戰鬪はこゝ數日來一進一退を續けてゐるが、カラチ西方地區の獨軍は九日有力なる赤軍を包圍するに成功、クレツカヤ地區に於ける獨軍の戰果擴大と相俟つてスターリングラード戰線における赤軍防衞陣はいよ〳〵危機に直面するに至つたと報ぜられる

ノボロシースク、ツアプセ 包圍陣完成

【リスボン十日同盟】各方面よりの情報によれば九日クラスノダール及びマイコープを制壓した獨軍は遂にノボロシースク及びツアプセの兩軍港に對する大包圍陣を完成し、これに對し西方に向つて算を亂して潰走した赤軍は西コーカサス山脈の峽谷に據つて必死の抵抗を試みてゐるが空陸相呼應する獨軍の立體的猛攻を受けじり押しに後退の餘儀なき有樣である、ソ聯が黑海最後の牙城と恃むノボロシースク軍港はかくて重大危機に瀕するに至つた、他方九日コーカサス山系北麓の要衝ビヤチゴールスクを陷れた獨軍機甲部隊は鋒を東南に轉じて油田中心地グローズヌイ（ビヤチゴールスク東南二百卅キロ）を衝かんとする態勢を整へつゝあり、獨側に對する赤軍は兵力を集結してプロフラードヌイ地區に强固な防禦陣地を構築、是が非でも獨軍の進出を同地點で喰ひ止めんと目下防戰準備に大童の模樣であるが、米英側情報はすでにグローズヌイ油田地帶の前途を悲觀、重大危機を强調してゐる

反撃の赤軍 撃退

【ベルリン十日同盟】獨軍司令部發表

一、獨歩兵部隊は空軍部隊と緊密なる連絡の下にクーバン地方北部の敵赤軍陣地に突入、激戰ののちソ聯軍需工業の要衝クーバン地方の首都クラスノダールを占領した

一、獨機械化部隊は重要油田地帶マイコープ市を攻略した

一、獨軍はドン河大灣曲部のカラチ西方地區で有力なる赤軍を包圍、赤軍は包圍環を突破せんとして反撃して來たが獨軍はこれを悉く撃退した

一、獨空軍は北部コーカサス海岸において赤軍部隊および軍需品を輸送せるソ聯船舶を爆撃ツアプセ港において四千トン級貨物船一隻を撃沈、多大の戰果を收めた

一、ルジエフ西南地區において獨軍は赤軍戰車三十四台を破壞した

一、北コーカサス戰線の獨空軍は算を亂して潰走する赤軍に猛爆を浴びせると共に、道路を爆碎して赤軍の退路を遮斷し、甚大なる損害を與へた

一、獨爆撃機編隊は黑海に面するソ聯軍港ノボロシースクを強襲、ソ聯艦艇施設および諸軍事目標を破壞して多大の戰果を收めた

一、スターリングラード戰線の獨空軍は、カラチ西方地區で獨軍の重圍に陷つた赤軍部隊に對し殲滅的爆撃を加へた

一、ボロネジ戰線の獨空軍はドン河渡河點に集結中の赤軍歩兵、戰車集團に爆撃を加へ、空中戰でソ聯機二十七を撃墜した

獨軍コーカサスの某市へ突入＝電送

賀陽宮第六王男子 健憲王と御命名

【東京電話】五日御誕生遊ばされた賀陽宮第六王男子の御名は御七夜に當る十一日午前十一時、麴町區三番町の御殿において御命名の儀を行はせられ、御父宮殿下より健憲王と御命名あらせられた、畏き邊りではこの佳き日白羽二重二匹、清酒一荷、鮮鯛一折を御祝ひとして下賜せられた

宮內省發表　本月五日誕生せられたる恆憲王殿下第六王男子、名を健憲と命ぜらる

米しぶ〳〵發表

ソロモン海戰の損害

【リスボン十日同盟】米海軍當局はソロモン海戰をもつて聯合國の積極作戰と誇稱し、戰局有利に展開中のやうな發表を行ひつゝ戰鬪經過については一切觸れなかつたが、十日に至り遂に米國側の損害を蔽ひ切れず、ロイター通信ワシントン電によれば米作戰部長キングは十日までに判明した損害として『巡洋艦一隻沈没、驅逐艦および輸送船など數隻損傷』と發表し同時にキングは『彼我の激戰なほ展開中』と言明した

苦しい逃口上 アリユーシャン攻撃の結果不明と

【リスボン十日同盟】ワシントン來電によれば米海軍省當局は米海軍部隊および航空部隊が八日日本軍に占領されてゐる西アリユーシヤン群島を攻撃した旨發表、いつもの誇大なデマ宣傳に似ず今回はいはゆる戰果については一言も言及してゐないのみならず米英系報道は詳細不明の一點張りでサンフランシスコ放送は『攻撃はあきらかに終結したがその結果は攻撃部隊が基地に歸還するまで不明で多分二週間はかゝるだらう』と逃げ口上を述べてゐる

比島最初の軍政支部長會議

【マニラ十日同盟】再建の逞しい歩みを續けつゝある比島最初の軍政支部長會議は十日午前軍政官はじめマニラ、ダバオ以下五支部長その他各關係官出席のもとに軍政監部にて開催された、まづ軍政官の軍政の意義についての訓示あり續いて、內務、財務、工商各部長より一般軍政狀況の説明の後、各支部長は管下各地方の實狀をそれぞれ詳細報告引續き新比島建設の各種對策に關し眞摯な協議を行つた、なほ會議は十一日も續行される

總督府辭令（十日附）

栗浦三郎任京城帝大教授（五等）命醫學部勤務、產科學婦人科學講座擔任▲田坂靜發任鐵道局鐵道書記▲稅關鑑視官三島正夫命京城稅關支署長▲京城帝大助教授井上紫兎產科學婦人科學講座擔任▲京城稅關支署長關稅官古田高輝▲慶南水產課長道技師柳川和民依願免本官（各通）

反英機運愈よ激化

ボンベイ交通機關混亂

【リスボン十日同盟】ロイター通信ボンベイ電によれば　ボンベイ市民の反英機運はいよいよ激化の形勢にあり市內の電車、バスなどは英人從業員によつて辛うじて運轉されてゐる有樣である、すなはち要塞地帶を除く數條の路線は、印度人從業員の怠業により完全に停止し、市內北部地區では遊行せんとした一部市民と群衆の襲撃を受けて立往生に陷り、投石のため窓ガラスを目茶苦茶に破壞された、また全市の各學校の生徒は十日から一齊に同盟休校を開始した

英軍隊も出動

【リスボン十日同盟】印度民衆の反英抗爭によつて騷擾の巷と化した　ボンベイ市內はこれまでの武裝警官隊により警備されてゐたが十日ボンベイ來電によれば同日に至り若干の英軍部隊も出動し、武裝警官隊本部ならびにボンベイ警察の周圍に配置され民衆の襲撃に備へるに至つた

市場立會停止

【リスボン十日同盟】ロイター通信ボンベイ電によればボンベイ市場の全取引は十日立會停止となつた

ガンヂー斷食宣言か

【リスボン十日同盟】ロイター通信ボンベイ來電によれば、プーナのアガカーン宮殿に監禁されてゐるガンヂー翁は斷食決行を宣言したといはれるが英當局はこれに關し何も發表してゐない

お膝元に火がつく

反英運動ニューデリーに波及

【バンコツク特電】（十一日發）當地に達した情報によれば印度反英運動の波は十日早くも英印政廳のお膝元たる首都ニューデリーに波及した、卽ち右は領袖の逮捕を聞いたニューデリーの會議派黨員は十日一齊に街頭に飛び出し、臨時議立廳と議員との間に猛烈な亂鬪が始まり、約一時間に亙つて揉み合つた結果、双方に多數の死傷者を出した、ニューデリーにおける最初の衝突事件が電波の如く附近の小都市に傳へるや、紡績、鐵道從業員らの一部は敢然としてストライキに入つたなほニューヨーク經由のニューデリー情報によれば、九日の大檢擧を逃れて地下に潛入した二ユーデリーの會議派首腦部は目下秘密裡に連絡を保ちつゝ総罷業の準備を進めてゐる

英戒嚴令を布く

【バンコツク特電】（十一日發）ニューデリー來電によれば反英運動擴大の重大形勢に鑑み英印當局は十日騷動波及のおそれある各地方中心都市に、戒嚴令を布いた

學生、警官隊と衝突 ラクナウ市で

【リスボン十日同盟】ロイター通信ラクナウ市（印度聯合州）來電によれば聯合州政府は十日同市に勃發した騷動に關し大要左の如く發表した

十日學生の大群はラクナウ市モンキー橋附近に蝟集しガンヂーその他國民會議派要人の逮捕に反對の示威を行ひ警官は杖を使用してこれを追ひ散らさんとしたが、學生は煉瓦をもつてこれに對抗したため警官隊は遂に發砲、これを解散せしめたが、負傷者はなかつた、軍隊も同橋に派遣され警戒に當つた、一方ラクナウ市公園にも群衆が蝟集したが解散させられた、さらに學生團は大學を目指して示威行進を敢行せんとしたが阻止され解散せしめられた、なほ若干の學生は法規違反の廉で逮捕された、なほラクナウ市では罷業がはじめられ大部分の商店は店を閉ぢてゐる

カルカツタの製麻工場罷業

【リスボン十日同盟】ロイター通信カルカツタ電によればカルカツタ北部郊外にある製麻工場の職工は會議派要人の逮捕に憤慨して罷業を敢行、ために同工場は十日作業を停止した、またカルカツタ市內プラ市場では多數の商店が閉鎖された

對印問題を協議

英緊急閣議を開催

【ベルリン十日同盟】ストツクホルム來電によれば英內閣は十日午前緊急閣議を開き長時間にわたつて印度問題につき協議した、席上印度事務相アメリーより印度政廳の公報を基礎に國民會議派全印委員會の英勢力撤退要求決議採擇の經過ならびに會議派に對する彈壓を契機とする印度各地の騷擾不服從運動發展の見透しなどにつき詳細説明した

これに對し閣僚よりも相當突込んだ質問があつた模樣だが討議の內容は一切判明せず、ロンドンの新聞論調を綜合して判斷すれば閣議においては可成り異論も出たが結局において印度政廳の強硬方針を是認するほかなかつたやうである、しかし政府のかゝる態度に對しては相當有力な反對もあり特に勞働黨は十日印度問題につき會議を開いたがデーエヌ・ベー通信によれば右會議後聲明を發表し印度政廳の措置を輕率に過ぎたものとして非難した

また勞働黨は政府に對し卽時議會を招集し印度政廳の政策に對し政府が率直な説明をなすやう要求するものと解される、鐵機關紙デイリー・ヘラルド紙も印度問題を論じ印度政廳が實力をもつて阻止しようとした不歇な事態は却つて政廳の暴力使用により急速な展開を示すべく、不穩の狀態は今後ますます深刻化するであらうと論じてゐる

ガンヂー逮捕は問題を解決せず

英の輿論國內危機を叫ぶ

【ストツクホルム十日同盟】ロンドン・オブザーバ紙の報ずるところによれば印度政廳によるガンヂー翁その他國民會議派領袖の逮捕は英國においても一大衝動を惹起しつつあり、一般輿論はこれをもつて戰爭勃發以來英國の直面した最も深刻な國內危機の開始であると看做してゐる、英國一般は英內閣が印度政廳の大彈壓政策を容認せざるを得なかつたものと解してゐるが、危機がかくも急速に深刻な相貌を呈するに至つたことは全く豫期せぬところとして驚愕の態である、會議派の不服從運動は印度の戰時生產および戰時體制を阻害するに至る虞れあり、はかるべからざる惡結果を招來するであらうとの悲觀的見解も行はれてゐる、また過去においてもガンヂー翁逮捕が決して印度問題を解決するとにはならなかつた事實を指摘強調して政府の政策を皮肉つてゐるものもある、今回の事件を契機として今後印度問題は一層の國內紛爭、惡くなれば印度國內騷擾にまで發展する可能性もなしとせず、英國の戰爭努力を根柢より動搖するに至る場合英國の反政府輿論は急速な激化を來すものとみられてゐる

ボース氏聲明

【ベルリン十日同盟】印度情勢の重大化にかんがみ在獨印度獨立の志士チヤンドラ・ボース氏は十日聲明を發し印度民衆は英帝國主義勢力が印度を撤退するまで斷乎抗爭を繼續すべしと熱烈に呼びかけた、聲明要旨次の通り

ガンヂー翁以下多數の國民會議派指導者は印度の自由を要求した廉で無法にも投獄された、さらに現在數千の印度民衆が逮捕されてゐることは疑問の餘地がない、自由と民主主義のために戰つてゐると自稱する英國政府が民族解放を要求せる罪を問うて自領內の民衆指導者を投獄した事實は、全世界の識者をして英國が事實上自己の帝國主義的利益とそれに基く舊秩序の維持のために戰つてゐることを確信せしめてあまりあるものである

印度被抑壓民衆と英帝國主義との鬪爭において全文明世界の同情と支持は印度民衆に注がれてゐることを余は信じて疑はない

印度ならびに海外の同胞よ印度民族解放を目指す最後の戰ひの喇叭は鳴り響いた、男も女も子供も一身を賭してこの鬪爭に參加せよ、印度ならびに海外の印度人は全世界の輿論の熱烈な支持をうけてゐるのだ、印度民衆よ固く團結して英帝國主義が印度より驅逐され空高く獨立の旗の翻るまで一歩も退かず斷乎抗爭せよ

目的貫徹

比島支部長決意

【マニラ十一日同盟】國民會議派巨頭逮捕事件は比島在住印度人を極度に憤激せしめてゐるが、右につき印度獨立聯盟比島支部長デービースワニ氏は在比印度人を代表して左の如く語つた

ガンヂー翁の捕はれたことは印度の英國に對する鬪爭のはじまりであつてわれ〳〵は死んでも目的を貫徹しなければならぬ、ガンヂー翁こそ印度の心でありわれ〳〵の魂だ、今こそ獨立獲得の戰は開かれた、この戰爭の終末は印度の自由が獲得された時である、われ〳〵は今祖國を離れてゐるので直接印度獨立の戰ひに參加することは出來ないがバンコツクの印度獨立聯盟本部の指令を待つて如何なる方法でもとつて獨立達成に邁進する覺悟である、ボンベイその他印度各地で暴動が起つてゐるといふがかゝる暴動は印度獨立が獲得されるまで繰返されるであらう、ガンヂー翁はすでに逮捕されたが、また四億のガンヂーあり、ネールがある、單に巨頭の逮捕によつて印度民衆の獨立戰爭を終熄さすことは出來ない

經綸的氣宇を持て

總督、官吏の心構へ訓示

小磯總督は十一日の定例局長會議席上朝鮮官僚の心構へについて次の通り訓示を行つた

◇　◇　◇

水害の對策に關し一言警告を發す水害豫防對策に關しては久しい以前を通じて準備を命じてあつたにも拘らず今回の如き被害を見たのは準備對策上何等かの缺陷があつたのではないかと思はれる、例へば工事中の堤防の破壞の如き充分なる準備對策さへしておけば被害を最小限度に止め得たのではあるまいか、この點各位の再考を煩はしたい

また朝鮮の官僚の心構へとしては從來も申した通りその經綸的氣宇を更に雄大に持つて欲しい、また朝鮮の國策は朝鮮の發展整備を至上の目標とせねばならない、然し朝鮮の發展整備を堅持せんとすればある場合中央政府の統制方針と衝突を來すこともあらう、この場合朝鮮の官僚としてはあくまでも朝鮮の立場を中央に知らしめ理解させると共に勇敢强力に朝鮮の發展整備上主張すべきである

これは半島の躍進中に閉ぢ籠るといふことはいさゝかも矛盾するものではない、次に機帆船の利用增加について熟考せられたい、卽ち造船材料を他から入手せんとするよりも鮮內の材料を活用、或は帆の利用方法には改善の餘地なきものかどうか更に研究を加へられて燃料節約と機帆船の利用價値増加を圖られたいのである

定例局長會議

十一日の定例局長會議は午前九時四十分から十時四十分まで開かれ出席各局部長から次の通り報告があつた

鈴川司政局長　經濟協定に基く國境河川の架橋は十四ヶ所、十七年度を以て完成の豫定であつたが今日までに完成或は工事完成に近きもの九ケ所で、殘餘の鴨綠六ケ所の架設方について は五日安東で滿洲關係官の打合を了した、河川の利用增進を目的とする河川調査計畫を立つた

中である、大日本紙會朝鮮本部でこのほど三大綱領のパンフレットを作製近く各方面に配布の豫定

丹下鑛務局長　最近の水害被害狀況について

鹽田企畫部長　最近における鋼鐵の入手問題に關し滿洲の製品を入手すべく協議の結果、このほど若干數を入手した、鮮滿物資交流の見地から將來好結果を來すものと思はれる

水田財務局長　光州稅務監督局における稅務署長會議の內容、本年一月より七月末までの貿易狀況について

このほか山田警道（南鮮方面）石田農生（農林局長）山澤農林（國境方面農林調査）各局長から水害狀況についてそれ〴〵報告があつた

時の録音

交通航空機出の人たちの喜びと感慨は尤も千萬である。

×

昭南島の戰跡で、皇軍の勇武を偲ぶ心は一入であらう。

×

然るをいへば、時も時、ソロモン海戰の砲聲が聞えたら、なほ一層の御馳走になつたのに。

×

さういへば、印度に燃つた焰火は、底止する所を知らぬ。

×

巨頭連の會談から、民衆の雄叫びになつたところに、印度の進むべき道は暗示される。

×

然し、われ等は汪觀を恣つてはならぬ。

×

決して對岸の火事ではない。

貯金こそ誰にも出來る御奉公

繰展ぐ馬事繪卷
廿三日　龍山練兵場で擧行

(國防訓練　騎道大會)

皇紀二千六百年を記念する國防訓練騎道大會が朝鮮馬事會、朝鮮體育振興會共催、總督府、朝鮮軍、總力聯盟後援で廿三日午前八時半から龍山練兵場に鮮內優良馬數百頭を集めて盛大に行はれる、騎道精神の昂揚と馬事知識の普及向上を圖らうとする騎道大會は總裁に田中政務總監を戴き會長に市原助氏(朝鮮馬事會長)名譽會長に石田千太郎氏(厚生局長)このほか京畿道、京城府、朝鮮軍、京城師團、總力聯盟各關係者を顧問、參與とし半島民間の優良馬五十餘頭をはじめ軍關係馬二百餘頭、滿洲建國十周年記念馬事大會參加馬のほか皇軍がマレー半島作戰の際鹵獲した豪洲産優秀競走馬九頭など三百餘頭が勇躍參加、ことに半島空前の馬事大會を展開する

大會は廿三日午前八時半龍山原頭に市原會長以下諸役員整列して京城府廳、戰歿將兵並に軍馬の英靈追悼が行はれ、會長挨拶、選手宣誓を以て開會式を閉ぢ同九時から競技を開始する

競技は中障碍飛越に始まり躍進地騎兵隊の飛越障碍あつて午前十一時騎兵隊の演技、乘馬、障碍、馬術、展覽あつて正午休憩、午後零時半再開あつて大障碍飛越、障碍乘馬、障碍騎乘に次いで本大會に特に招聘された陸軍馬術の權威淺岡大佐の供覽馬術、瑞平競技あつて兵役年齡前青少年馬事訓練、男女青年障碍などあつて午後四時競技を終了、成績發表、賞品授與を以て國防訓練騎道大會を閉ぢる

同大會は今春創設された朝鮮馬事會が開いた最初の行事であり出場馬の優秀性、參加者の廣範圍かつ豪華さを網羅してゐる點においてその豪華さを誇るものである

献納機晴の命名式

【淸津電話】わが無敵皇軍の赫々たる戰果でどつと湧き立つた二百卅萬道民の感激と歡喜の渦卷は凝つて火の玉となり、獻納機へ〳〵と盛り上る赤誠は夜を日につぎで殺到幾多の美談佳話を銀翼に織込んで廿日咸北道民號が出來上り米英擊滅を目ざして羽搏つてゐるがこの晴れの壯途を祝福する命名式は來る九月廿四日淸津で擧行されることに決定した

音樂使節團北上

【釜山電話】九月十五日新京で開催される滿洲國建國十周年慶祝音樂會に出演のため渡滿する日本音樂家協會音樂挺身隊一行卅八名は松本同會常務理事に引率され十一日午前八時五十五分釜山棧橋發急行で北行したが一行は奉天、大連、新京、ハルビンの各地で演奏を兼ねた演奏會を開きつゝ晴れの日を待つ筈である、なほ隊長山田耕筰氏は一足遲れて今月末渡滿の豫定である

お召に備へて
內地人青年の體檢始る

隆々たる筋肉に興亞の意氣を漲らして京城府の國民體力管理制度準備調査の內地人青年體格檢査は十一日午前九時から府內南大門、東大門兩國民學校講堂で施行された、商店員あり、鐵工所の職工あり、鐵道職員ありと色とり〴〵決戰下に鍛へ抜かれた『事變ツ兒』の緊もしさ裸體の群の長、體重、眼、齒、耳と綿密な檢査があり道、府衞生係員も汗だくだ、ツベルクリン反應までの嚴密を極めながら兩檢査場の第一日を終へた、兩檢査場共十一日から八日間施行され京城運動場の體力檢定は十三日から二十日まで施行されるが未申告の者は會場へ直接出頭が希望されてゐる

【寫眞＝京城の體力檢査】

『次代の日本を背負ひ興亞の推進力となるべき諸君が今日の晴れの日を迎へられたとはまことに慶ばしい、檢査の成否如何に拘らず今後一層自重自愛されて國家の中堅となるべき覺悟を新たにしてほしい』

と訓示をのべ場內なさらに一層の緊張を增した、X光線に始まり身

神なる父と對面
靖國の遺兒たち上京

【東京電話】靖國神社參拜は毎春三月に行はれ全國から靖國の遺兒達は朧気ながらせて上京興亞の礎となつた父を九段の社頭で對面してゐるが、この恒例行事に際し不幸病氣やその他の都合で參拜出來なかつた氣の毒な遺兒も相當あるので軍人援護會ではこれら遺兒達にも夏休みを利用して上京させ社頭對面の念願をかなへてやることとなり、その第一陣秋田縣四十四名は近藤主事ら四名の職員に引率され十一日午前六時五十四分上野驛着一行は男廿名女廿四名、いづれも十六歲から廿歲迄すく〳〵と逞しく伸び、あつぱれ父の後を繼いで恥かしからぬ立派な成長ぶり、健康そのものゝ陽灼けした顏を感激に染めながら一同揃つて宮城遙拜十二日の社頭對面まで男子は軍人會館へ、女子は教育會館の宿舍に落着いた

烈々聖地に鍛ふ
在內地半島學生の錬成會

【扶餘にて直島特派員發】秋の繰上卒業を一ケ月後に控へて內地に學ぶ半島出身の學生に惟神の日本精神を腦深く吹き込み心身共に完成された皇國臣民を世に送り出さうといふ朝鮮獎學會主催在內地留學生錬成會は內鮮一體の緣も深い聖地扶餘で十日から十五日迄六日間の日程で開催された、この日擧ひの角帽姿に燃えたつ皇民化への意識を胸一ぱいに懸といふあわただしい第一日を瞑想から……十一日から愈よ惟神道を究める精神訓練に祓、禊の行、屋外訓練等々學徒の錬成譜は頁擧に繰げられる、なほこの會期中には朝鮮獎學會理事長川岸中將國民總力聯盟事務總長波田中將が來扶、常會や座談會が開かれる豫定

一路內地へ
淺間丸けふ昭南を出帆

【昭南市十一日同盟】新しき國土昭南の地に歷史的な第一步を印して心からの歡迎裡に二日間に亘る滯在を了へた野村、來栖兩大使以下在米邦人約千五百名は十一日午前九時現地軍官民、永田軍政部顧問、芳澤特派大使その他の多數の在昭南邦人に見送られて昭南を出發一路懷しの故國へ向つた、定刻まづ淺間丸が解纜、靜かに昭南埠頭の岸壁を離れると埠頭に立ちならぶ見送り人は手を打ち振つて航路の安全を祈り埠頭には期せずして萬歲の聲が沸く、船內では野村大使以下乘船者一同が甲板に出てこれに應へて別れを惜む、ついでコンテ・ベルデ號が動き出す、石射大使以下南米各公使その他乘船者一同が手を振りつゝ次第に遠ざかりフラカンマチ島の島陰で姿を沒した

夢は通ふ故山へ
昭南に一夜明した野村大使

【昭南市十日同盟】ジヨホール水道を一望に見渡す建築間もない豪奢なジヨホールサルタンの新宮殿の瀟洒で昭南の第一夜を結んだ野村大使は午前八時早くもその巨軀をサロンに現はした、八ケ月にわたる長い光榮ある苦惱の監禁生活一ケ月の船旅の疲れも見せず

『余は風呂に入つて六ケ月ぶりはじめてぐつすり寢たよ』

けさの野村さんの顏は明るく非常な元氣である、食堂に入つた野村さんはマレー人の給仕にくすぐつたさうな顏をして、輕い朝食をとる、食事を終つた時芳澤大使がちよつき姿で食堂に姿を現はした、芳澤大使が

『近頃はどうも朝寢の癖がついて』

といふと野村さんはすかさず

『いや年のせゐですよ』

と兩大使の笑ひ聲が食堂一杯に響く、日米、日蘭印とゝもに歷史的な外交に活躍した兩大使の明るい笑聲である、午前十時宮殿を出發した大使はサルタンの宮殿の贅物を見學、沿道に輝く英國兵の姿を感慨深げに眺めながらブキテマ道路を通つて○○部隊長へ

『御苦勞様でした、えらいお世話になります、えらいところで御目にかゝりますね』

と挨拶を交した、こゝで各大公使と合流、來栖大使と打揃つてカセイホテルで故國への第一聲を錄音午後は來栖大使はじめ各大公使とともに記念撮影、午餐ののち車を連ねてジヨホール渡過點ブキテマの各戰跡を見學、昭南神社に參拜の午後八時より○○部隊長の招宴に臨み淺間丸に歸艦した

前線映畫班の尊い犧牲

【○○基地十日同盟】硝煙漂ふ浙贛作戰地區に逸早くカメラを携へて前線部隊の慰問に挺身する中華映畫前線巡回映畫班に尊い犧牲者を出し前線將兵の感謝の目をくもらしてゐる、華映前線巡回映畫班第一班は去月二十九日前線各部隊を慰問し銃砲聲を伴奏に作戰地區初の試みとして野外映寫を行ひ將兵を喜ばせたが引つづき第二班郁田嘉衞君一行七名は今月六日○○を出發重いフイルムと映寫機を抱へて前線に向つた、中支では十年振りといはれるもの凄い暑熱を克服し、不便な作戰地帶をトラックに搖られながら前線に運ばれ漸く發鳥地方四キロ蘇谿鎭に辿りついたとき一行中の技師小谷野豐親君(三二)は暑氣にあてられて八日急逝華人五名中四名は重態に陷つた、華映ではただちに第三班を組織し亡き小谷野君の勇魂に報ゆべき悲壯な決意を固めながら○○を出發前線に向ふことになつた

朝映と日映の配給正式契約

【東京特電】朝鮮映畫配給會社と日本映畫配給會社との配給問題に關しては去る四月十一日朝映會社設立委員長たる本府發國書課長が上京、日映との間に假契約を行つたが、この程田中朝映社長が上京十一日正午日映植村社長との間に正式契約書を交換した

慶祝共榮圈赤十字大會

【新京十一日同盟】滿洲赤十字社は建國十周年を壽ぎ盟邦日本をはじめ中華、蒙古、泰、佛印、スマトラ、ビルマ、ジャバその他共榮圏各地の赤十字關係者二百餘名を招聘、來る九月十七日新京で慶祝共榮圈赤十字大會を開催することとなつた

時計の修理は村木へ

前線から贈物
淸津府へゴム製品

【淸津電話】前線から銃後へ二度目の嬉しい戰果の贈物が近く淸津にも到着する、灼熱進撃の南方戰線で戰ひ取つた兵隊さん達の血と汗の結晶ゴム製品が生擱に挺身する淸津の産業戰士へと二萬七百二十人分を送つてくれた、近く府から各販賣店に割當て配給される筈、その種類と數量左の如し

地下足袋一萬八千二百六十足、朝鮮布靴三千百八十五足、學生用運動靴八千八十五足、一般用運動靴一千五百八十足、地下足袋一萬一千三十足

鍾路ネオン街の親切運動

〝銃後を明るく朗かに〟をめざして廿日から全鮮の津々浦々に逆湃として湧きあがつた親切運動に呼應して京城鍾路署管內のカフエー、バー、喫茶店、和洋食店などからなる鍾路和洋食營業組合も鍾路署の協力を得て〝道義の店〟の確立にのり出した、その實踐方法は先づ親切運動期間を機會にカフエーやバーの定員以外の女給雇入を絕滅するため番號入りの女給專用バツチを組合で作るがこのバツチを女給さんが胸につけることで、これまで警察からの無許可女給や定員外の女給を使用してゐた弊害が一掃されることゝなり一方法外の金を强要したり不愉快な行爲があつたときはその女給のバツチ番號を組合なり警察へ報告して貰へば店の親切と明瞭が自然と期せられるわけでそのバツチは目下鍾路署の手で圖案製作中である、さらに組合では女給さんたちの錬成をめざして鍾路和洋食營業組合女子青年隊を結成女給さんの組織的訓練をはかり銃後職場の奉公に挺身してゐる

株式　總見送り變らず

前場　皇軍の赫々たる大戰果の發表といひ、印度の反英不服從運動の一大展開といひ、買氣を助長するに好個の材料はあつても無相場觀から總見送りとなり新東百三十四円搔みに小高下、朝新廿五円七十錢、新鐘百一円六十錢の寄付きから引値二円二十錢、高周波五十一円六、八十錢どころに保合ひ總じて變らずであつた

後場　(陸り)押目は買氣はれて淸算主力株をはじめ二、錢三十方の陸り步調に轉じた、しかし伸力は依然鈍くなほ保合範圍の小動きに過ぎない

實物　閑散

値頃觀からして買難いところもあるので買氣は早くも一巡模樣となり、商內は閑散化して來た、目先も環境情勢に激變がない限り休養期が續くものと見られる、主なる出來値左の如し

小林五七、〇▲漢水一八、五▲京東鐵二三、〇▲朝運五七、三▲高周波五一、六▲マグネ四七〇—二▲北支開發一三、四—六

照明彈

昨今の相場といふものは全く感受性を失つてしまつた▲どんなよい材料があらうと、また惡い材料があらうと靜かなること林の如しだ▲無論そこにはいろ〳〵な聖肘をうけてゐるのは周知のとほりであるが、氣の早い連中は戰爭中は相場なしといはゆる無相場だときめ込んでゐる▲そこで早くも戰捷後の相場を期待してゐるが、勿論戰爭が何時終るかなどといふことは、輕々には豫斷が出來ない▲われらは固より長期戰の覺悟を有してゐる▲しかしそれは覺悟の問題であつて、實際の見透しとはふことは別の話であると思はれるのである▲種々の材料から判斷すれば今次の戰爭が今後において相當長期に亘るといふことは考へ得られないのである▲無論國際情勢に激變を及ぼすやうな新材料が出現すれば話は別であるが現在の國際情勢に大變動がないものとすればは以上のやうに考へ得ると思ふのである▲さて米英側は周知の如く樞軸側の猛攻に到るところで敗戰を繰返してゐる▲しかも敗退を重ねながら容易に屈する色のない米、英も何とも方法のつかない大弱點を有してをり、これが恐らく米、英の命取りになるであらうと察せられるのである▲それは船舶の被擊沈といふ問題である▲新造船と擊沈との割合は新造船一に對する擊沈船舶三とふ割合である▲擊沈の方が新造船竣工より遙かに手つ取り早いのである▲米英が果してその船舶が零に歸するまで戰を繼續するであらうか……

株式(十一日)

朝取短期　[illegible]

朝取算定と日步　[illegible]

大株短期　[illegible]

東株短期(第一部)　[illegible]

東株短期(第二部)　[illegible]

大株長期　[illegible]

東株長期　[illegible]

東株短期限合　[illegible]

大株短期限合　[illegible]

△橫濱生糸　[illegible]

△神戶生糸　[illegible]

鮮銀券發行高(十日)　[illegible]

三國志 (877)
吉川英治(作)　矢野橋村(繪)

卷の十二　和議(一)

曹操に年々の貢物をちかはせて來たことは、遠征魏軍にとつて、何はともあれ、赫々たる大戰果といへる。

まして、漢中の地が、新たに魏の版圖に加へられたので、鄴府の百官は、曹操を尊んで、

『魏王の位に即いていただいてはどうか』

と、寄々、議してゐた。

侍中の王粲は、曹操の德を頌した長詩を賦つて、これを侍側の手から微に見せたりした。

『さう皆がいふなら……』

と、曹操も、王位に昇らうといふ色を示してゐた。ところが諸人の議場で、尙書の崔琰が、

『御無用になさいませ。そんなばかな事をおすゝめするのは』

と、媚態派の人々を諫めた。

諸官は怒つて、

『ばかな事とはなんだ。貴様も丞相から睨まれて、荀彧や荀攸みたいな終りを遂げたいのか』

崔琰も、負けてゐずに、

『およそ、媚び諂ふ輩ほど、主を害するものはない。むかしから君を亡す者は、敵でなくて――』

『何だと』

大喧嘩になつた。

曹操の耳に聞えた。媚態派の佞臣からである。もちろん媚態派の佞臣からである。曹操は怒して、

『獄へ抛り込ませた。

『舌でも嚙め』

と、獄へ抛り込ませた。

崔琰は、曳かれながらも、

『漢の天下を奪ふ逆賊は、つひに曹操と極つた』

と、大聲で罵りつらした。

それを聞くと曹操は、さつそく獄吏に命じて、

『やかましいから默らせろ』

と、いひつけた。

崔琰の聲はもう聞えなくなつた。廷尉が應をもつて獄中で打殺してしまつたのである。

建安二十一年五月。もろ〳〵の官吏重臣は、帝に奏して、詔を仰いだ。

――魏公曹操、功高ク、德ハ宏大ニシテ、天ヲ極メ、地ヲ際ル。伊尹周公モ及バザルコト遠シ。ヨロシク王位ニス丶メ、魏王ノ位ヲ賜ハランコトヲ。

と、いふのである。

帝はやむなく、鍾繇に詔書の起草を命じ、すなはち曹操を册立して、魏王に封じ給うた。

みことのりに接すると、曹操は固辭して、辭退の意を上書する。帝は厭、かさねてべつの一詔をお降しになる。そこで初めて、

『聖命もだし難ければ』

と、曹操は王位をうけた。

十二旒の冠、金銀の乘用車、すべて天子の儀を倣ひ、出入には蹕を蹕して、こゝに彼の潮流なすがたが見られた。

さつそく、鄴都には、魏王宮が造營された。こゝにはすでに玄武池がある。曹操の親衞隊は、こゝで艦隊を練り、弓馬を調練してゐた。雄大な魏王宮は、玄武池のさゞ波に映じて、この世のものとも思へなかつた。

曹操には四人の子がある。みな男子だつた。曹丕、曹彰、曹植、曹熊の順だ。けれどみな大妻丁夫人の子でなかつた。側室から出た者ばかりである。

このうちで、曹操が、

(わが世嗣は、彼に)

と、ひそかに思つてゐたのは三番目の曹植だつた。曹植は子建と字し、幼少から詩文の才に長け、頭腦はあきらかで、また品な風姿をもつてゐる。

嫡男の曹丕は、

(……怪しからん)

と、不滿に思つた。曹家は自分が嗣ぐべきであると極めてゐるからだ。中大夫の賈詡をそつと招いて、何かと相談した。

『……かうなさいませ』

賈詡は囁いた。その後、曹操が遠い軍旅に立つ時が來た。三男の曹植は、詩を賦して、父との別れを惜んだ。

だが曹丕は、賈詡にいはれたとほり、たゞ城外まで見送りに立つて、涙をふくみ、默然、父が前を通るとき、膝をころして見送つた。曹操はあとで考へた。

『詩は巧み、珠玉の字をつらねてゐるが、曹植のその才よりも、曹丕の無言のほうが、もつと大きな眞情をもつてゐるものぢやないかな？』

それから微の子を觀る眼が又すこし變つた。

名人挑戰試合
二十四棋士勝繼優勝者

第二回　(圖は前局2二飛迄)

香落　名人△　木村義雄
五段▲　北楯修哉

持時間 各六時間　消費時間 ▲〇、卅一分　△〇、十二分

▲7六步　△4四步　▲4六步　△6二玉　▲2… △7二玉　▲6八玉　▲9六步　△8二玉　▲7八玉　△9四步　△7二銀　▲6八銀

木村名人講評
下手7六步は定跡への還元でこゝが時機である。次で4六步も6八玉の時上手の2四步の逆襲を警戒したもので用意周到といへる。上手8二玉と深く圍ふのは持久戰を豫想したもので、その場合は駒組に手廣い意味がある。

新刊紹介
▲ドイツ(七月下旬號)寫眞特輯其他(七十錢、東京・麴町・大手町一丁目六、日獨出版協會)
▲將棋世界(八月號)(五十錢、東京・小石川・小日向臺町三ノ八二、將棋大成會)

前京城木材商組合長中島鹿治郎殿豫而京城帝國大學病院に入院加療中の處養生相不叶八月十日午後二時五十分御逝去相成明十二日午後五時本町三丁目開教院に於て組合葬を以て告別式執行致候に付此段御通知申上候
昭和十七年八月十一日
葬儀委員長
京城木材商組合長